



■会議報告

第28回電離気体現象国際会議 (XXVIII ICPIG)

酒井洋輔 (北海道大学大学院情報科学研究科)

表記の国際会議が2007年7月15日～20日の6日間にわたって、チェコ共和国の首都プラハのTOP HOTELで開催された。本会議は伝統的に2年ごとに東西ヨーロッパで開催されてきたが、そのルールが第21回から代わり第20回に引き続き西独で開催、続いて第22回に初めてヨーロッパを離れ米国のニュージャージー州ホーボーケンのステイーブンス工科大学、第25回は名古屋、第26回は Greifswald (独)、第27回は Veldhoven (蘭)で開催され、今回が第28回である。日本からの参加者として今回特筆すべきことは、東北大学名誉教授の佐藤徳芳先生が Von Engel Prize を受賞されたこと、日本からの参加者が開催国を抜いて最も多かったことである。本報ではその概要を報告する。

1. 参加国と参加者数

公式登録者数は51ヶ国から639名で、参加者多数国は日本の100名、開催国チェコ共和国の82名、フランスの65名、ロシア共和国の61名、ドイツの58名、その他と続いた。

2. トピックスと論文数

本会議では、口頭発表は招待講演である General lecture

と Topical lecture に限られており、Contributed paper は全てポスターでの発表となっている。各発表件数は、国際組織委員会 (ISC) で選ばれた各国からの講演者による General lecture 10件、Topical lecture 26件、Workshop 1 と Workshop 2 が各 9 件、Contributed paper (全てポスター発表) 618件と Von Engel Prize 受賞記念講演 1 件の合計670件の論文が発表された。表 1 にトピックス別発表論文数を示す。プログラムの詳細はウェブサイト <http://icpig2007.ipp.cas.cz/> を参照願いたい。

3. Von Engel Prize 受賞記念講演

東北大学・佐藤徳芳名誉教授が“イオン音響波励起とその安定性”に関する顕著な業績が評価され、Von Engel Prize を受賞された。記念式典が7月19日の午前に開催、引き続き "Some basic plasma experiments extended in plasma applications" と題する記念講演が行われ、ユーモアを含めたお話は大変好評であった。

4. ワークショップ

"Pulsed electrical discharges in water: fundamentals and applications" と "Physics and applications of pulsed high-current capillary discharges" をテーマとした2件のワークショップが、7月17日の午後に開催された。興味深い話題が各9件ずつ提供された。

5. その他

閉会式では開催前に審査登録のあった Best Student Poster Prize の審査結果が発表され、英 (スコットランド)、独、蘭からの3名が表彰された。受賞候補者は事前登録によるので、日本からも積極的に申請することを期待したい。

次回第29回会議はメキシコ・カンクンでの開催 (2009年7月12～17日) されることがアナウンスされ閉会した。

(原稿受付: 2007年8月20日)

表 1 ポスター発表の分野別件数

分野分類	数
1. Elementary processes and fundamental data	42
2. Thermodynamics and transport phenomena	14
3. Plasma wall interactions, electrode and surface effects	15
4. Collective and nonlinear phenomena	23
5. Modeling and simulation techniques	57
6. Plasma diagnostic methods	60
7. Astrophysical, geophysical and other natural plasmas	15
8. Low pressure discharges	32
9. High frequency discharges	48
10. Non-equilibrium plasmas and microplasmas at high pressures	100
11. Thermal plasmas	23
12. Complex and dusty plasmas	18
13. Plasma processing of surfaces and particles	55
14. High pressure and thermal plasma processing	11
15. Plasma lamps and radiation sources	32
16. Medical, biological, and environmental applications	49
17. Plasma power and pulsed power technology, particle sources	21
合 計	615

・プログラムで分野分類を確認できる分の集計 (主催者側の発表件数と一致しない)。